

熊本県在宅褥瘡セミナー

在宅褥瘡－診療現場の声を生かして！－

日本医師会生涯教育講座 3.5単位

取得カリキュラムコード 10:チーム医療、11:予防活動、13:地域医療、14:医療と福祉の連携、
19:身体機能低下、58:褥瘡、80:在宅医療

拝啓

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。在宅療養者の褥瘡予防と治療に関する知識や技術を在宅医療に関わる人たちに広く普及させることを目的として、2008年よりセミナーを開催して参りました。本年度は、実際に在宅診療に関わる医療スタッフの皆様と、より多くの情報交換をしたいと考えております。

ご多忙中の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ご参加賜りますよう、お願い申し上げます。
敬具

＊日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師の認定に必要な受講証明証を発行いたします。

日 時	2011年3月12日（土）13:00～16:30（開場 12:30）		
会 場	熊本市医師会病院 新館ホール		
定 員	150名	参 加 費	1000円（資料代を含む）
申 込 方 法	●メールによるお申込み: m_yanai@molten.co.jp 宛て、件名を「熊本県在宅セミナー申込み」とし、＜参加者氏名、所属機関名、住所、電話番号、職種、在宅褥瘡ケアに関する質問内容など＊＞をご明記ください。 受付完了の返信メールをご確認ください。 ＊「現場の具体的な処置で専門家に質問したいことは?」「本人、家族から褥瘡ケアに関しての訴えは?」「処置、処方で苦慮したことは?」「病院から施設・在宅に帰ったとき困ったことは?」このほか、在宅褥瘡に関するご質問をなどございましたら、参加申し込みの時に予め書き込んで送ってください。総合討論でお答えいたします。 ●FAXによるお申込み: FAX番号：092 - 441 - 5669 添付の申込用紙に必要事項・在宅褥瘡に関するご質問等を記入の上、お申込み下さい。FAX到着をもって受付完了とします。		
申 込 期 限	2011年3月8日（火） 誠に勝手ながら、定員になり次第締め切りとさせていただきます。ご了承ください。		
後 援	熊本県医師会・熊本市医師会・熊本県歯科医師会・熊本県病院薬剤師会・熊本県看護協会・熊本県栄養士会・熊本県介護支援専門員協会・日本皮膚科学会熊本地方会・熊本皮膚科医会・日本訪問看護振興財団・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会・日本介護支援専門員協会		

主 催：日本褥瘡学会・在宅褥瘡医療ネットワーク委員会

＜お問い合わせ＞ 国立療養所菊池恵楓園 副園長 野上 玲子

E-mail: nogamia@keifuen.hosp.go.jp

TEL: 096-248-1131 FAX: 096-248-4570

協賛: 科研製薬(株)、(株)コンバテックジャパン、スミス&ネフューウンドマネジメント(株)、
(株)モルテン、マルホ(株)

熊本県在宅褥瘡セミナー 在宅褥瘡 ―診療現場の声を生かして！―

日本医師会生涯教育講座 3.5単位

取得カリキュラムコード 10:チーム医療、11:予防活動、13:地域医療、14:医療と福祉の連携、
19:身体機能低下、58:褥瘡、80:在宅医療

日時: 2011年3月12日(土) 13:00 ~ 16:30

場所: 熊本市医師会病院新館ホール (熊本市本荘5丁目16-10、TEL096-363-3311)

定員: 150人 参加費: 1000円

プログラム:

13:00 開会のあいさつ

13:05 特別講演「褥瘡:入院施設から在宅への申し送り」
熊本大学医学部附属病院褥瘡対策室長 牧野貴充先生 (45分)

13:50 「在宅の現場:在宅主治医からの声」
熊本在宅ドクターネット (15分)
現場の声に応じて 各職種*から (15分)

14:20 「在宅の現場:訪問看護師からの声」
熊本県訪問看護ステーション協議会 (15分)
現場の声に応じて 各職種*から (15分)

*皮膚科医、皮膚・排泄ケア認定看護師、管理栄養士、理学療法士が
それぞれの立場からコメントいたします。

休憩・展示をみる (20分)

15:15 「褥瘡:入院施設から在宅への申し送り」
皮膚・排泄ケア認定看護師から (15分)

天草地域医療センター 塚田久美先生
管理栄養士から (15分)

熊大病院褥瘡対策室 三島裕子先生
理学療法士から (15分)

16:00 質問・総合討論 熊本赤十字病院リハビリテーション科 池田さゆり先生 (30分)

16:30 閉会

主催:日本褥瘡学会・在宅褥瘡医療ネットワーク委員会

後援:熊本県医師会・熊本市医師会・熊本県歯科医師会・熊本県病院薬剤師会・熊本県看護協会・熊本県栄養士会・
熊本県介護支援専門員協会・日本皮膚科学会熊本地方会・熊本皮膚科医会
日本訪問看護振興財団・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会・日本介護支援専門員協会

協賛:科研製薬(株)、(株)コンパテックジャパン、スミス&ネフューウンドマネジメント(株)、(株)モルテン、マルホ(株)